

## 日本農学アカデミー 第17回総会報告

第17回総会は、平成26年7月19日（土）13時00分より東京大学大学院農学生命科学研究科フードサイエンス棟2F中嶋董一郎記念ホールで行われた。出席会員数は125名（含：委任状98名）で総会は成立した。総会では下記の議案について審議が行われ、いずれの議案も承認された。総会に先立ち開催された理事会には、理事12名（含：委任状7名）、監事2名が出席した。

なお、総会終了後14時30分より17時00分までミニシンポジウムとして「農学における分子生物学の発展」が開催された。今回は、今秋の本シンポジウムへ向けた勉強会であったため会員のみ案内を出したが、多くの会員の出席があり、活発な議論がなされ盛会であった。

### 日本農学アカデミー第17回総会 総会資料

#### 第1号議案 平成25年度事業報告（案）について

- 1 会員数の状況 正会員 215名（特別顧問9名を含む。）、賛助会員 3団体  
平成25年度の入会者（別紙①）（平成26年7月1日現在）

- 2 シンポジウムの開催  
別紙②

- 3 ミニシンポジウムの開催

(1) 日 時 平成25年7月13日（土） 14:45～17:00

(2) 場 所 東京大学農学部フードサイエンス棟2階

中嶋董一郎記念ホール

(3) テーマ 人工光型植物工場の技術革新とビジネスモデル

(4) 内 容

基調講演

人工光型植物工場の進歩と今後の発展方向

日本農学アカデミー理事 千葉大学名誉教授 古在 豊樹

・話題提供

- 1 人工光下の植物育成と光環境制御

千葉大学教授 後藤 英司

2 植物工場の技術特性を踏まえたビジネスモデル構築戦略  
日本総研 創発戦略センター主任研究員 三輪 泰史

3 園芸施策における植物工場  
農林水産省生産局 花・き産業・施設園芸振興室長 川合 豊彦  
討 論 コーディネーター 古在 豊樹  
コメント 日本農学アカデミー副会長 山野井 昭雄  
コメント 日本農学アカデミー会員 岩元 睦夫

#### 4 会報の発行

会報については、平成 20 年度から冊子での発行をやめてホームページに掲載することとしていますが、25 年度は 19 号（6 月）及び 20 号（12 月）を作成し、ホームページに掲載しました。

なお、26 年度前期発行の会報 21 号につきましては、去る 6 月 25 日にホームページに掲載いたしました。

#### 5 学術シンポジウム等の後援及び助成

理事会の承認を受け、次のシンポジウム等の後援及び助成を行った

- (1) 日本学術会議主催学術フォーラム「東日本大震災に係る食糧問題フォーラム」の後援及び助成
- (2) 日本学術会議主催学術フォーラム「東日本大震災からの水産業および関連沿岸社会・自然環境の復興・再生に向けて」の後援及び助成

(シンポジウム等のテーマ、助成金額等の詳細は、別紙③)

#### 6 総会、理事会等の開催

##### (1) 幹事会の開催

- ア 日 時 平成 25 年 4 月 25 日（木） 18:00~19:30  
イ 場 所 東京大学農学部弥生講堂内会議室  
ウ 議 題 ① 第 16 回総会の議案案件について  
② 理事会の案件について  
③ シンポジウム及びミニシンポジウムの開催について  
④ 学術シンポジウムの助成及び後援について  
⑤ その他

##### (2) 理事会の開催

- ア 日 時 平成 25 年 7 月 13 日（土） 11:30~12:45  
イ 場 所 東京大学農学部 3 号館 1 階 1 4 1 会議室

- ウ 議 題
- ① 第 16 回総会の議案案件について
  - ② シンポジウム及びミニシンポジウムについて
  - ③ 学術シンポジウム等の助成に関する規定について
  - ④ その他

(3) 第 16 回総会の開催

ア 日 時 平成 25 年 7 月 13 日 (土) 13: : 30~14 : 30

イ 場 所 東京大学農学部フードサイエンス棟 2 階

中嶋董一郎記念ホール

- ウ 議 題
- (ア) 平成 24 年度事業報告 (案) について
  - (イ) 平成 24 年度収支決算 (案) について
  - (ウ) 平成 25 年度事業計画 (案) について
  - (エ) 平成 25 年度予算 (案) について
  - (オ) その他

7 ホームページの充実

諸情報を逐次更新するとともに、会報 19 号及び 20 号を掲載するなど内容の充実を図った。

(参考) 日本農学アカデミー URL <http://wwwsoc.nii.ac.jp/aaj>

**第 2 号議案** 平成 25 年度収支決算 (案) について  
(別紙④及び別紙⑤)

**第 3 号議案** 平成 26 年度事業計画 (案) について

- 1 会員の拡大
- 2 会報第 19 号及び 20 号の作成 (6 月 25 日に会報 21 号を H.P に掲載)
- 3 ミニシンポジウムの開催  
(別紙⑥)
- 4 シンポジウムの開催等
- 5 学術シンポジウムの助成及び後援
- 6 総会、理事会等の開催
- 7 ホームページの充実
- 8 農学諸問題に関する調査等を実施し、日本農学アカデミー声明、提言及

び会長談話等の発出

9 その他本会の目的を達成するために必要な事業

**第4号議案** 平成26年度予算（案）について  
（別紙⑦）

**第5号議案** 第8期役員（理事、監事）の選任について  
（別紙⑧）

**第6号議案** 第8期役員（会長、副会長）の選任について  
（別紙⑧）

別紙①

平成 25 年度の新入会員

平成 25 年 4 月～平成 26 年 6 月の間に新たに日本農学アカデミーの会員となられた方。

一般会員（13 名）

山崎 素直	東京大学名誉教授
古谷 研	東京大学大学院農学生命科学研究科長・農学部長・教授
小崎 隆	首都大学東京大学院都市環境科学研究科教授
尾関 秀樹	農研機構 近畿・中国四国農業研究センター所長
津田 知幸	農研機構 動物衛生研究所所長
橋本 康	愛媛大学名誉教授・日本学術会議連携会員（26.4 より再入会）
小泉 健	農研機構 農村工学研究所所長
今川 俊明	農研機構 東北農業研究センター所長
大谷 敏郎	農研機構 食品総合研究所所長
廣近 洋彦	農業生物資源研究所理事長
横内 圀生	元（独）農研機構理事・畜産草地研究所所長（26.6 より再入会）
門脇 光一	農研機構 北海道農業研究センター所長
石黒 潔	農研機構 東北農業研究センター所長

以上 13 名

別紙②

◎平成 25 年度シンポジウムの開催実績

I 「復興農学 東日本大震災への土壌科学の貢献と課題」

1. 日 時 平成 25 年 9 月 13 日 (金) 13:00~17:00
2. 場 所 名古屋大学東山キャンパス IB 電子情報館大講義室
3. 主 催 日本学術会議 土壌科学分科会
4. 共 催 日本農学アカデミー、日本土壌肥料学会、
5. 内 容  
総合司会 日本学術会議会員 三枝 雅彦・木村真人  
話題提供

1. 「復興農学が目指すもの」 日本学術会議 宮崎 毅
2. 「宮城県の状況と土壌科学の課題」 東北大学 南條 正巳
3. 「福島県相馬市の津波被災地での営農再開における技術的対策」  
東京農業大学 後藤 逸男
4. 「飯館村 村学協同の除染村民の手による調査と除染の努力」  
福島再生の会 菅野 宗夫
5. 「支援農学者のコメント」 東京大学 溝口 勝
6. 「現地土壌におけるセシウム固定」 京都府立大学 中尾 淳
7. 「除染技術の高度化—セシウムの濃縮分析」  
(独)国際農林水産業研究センター(飯館村) 万福 裕造
8. 「汚染森林の管理の現状と課題」  
林野庁技術開発推進室長 中村 道人
9. キーノート・コメント  
(学術会議と復興農学) 日本学術会議 西澤 直子  
(復興と土壌科学) 日本土壌協会 松本 總  
(復興農学の国際発信) 東京大学 中西 友子  
(復興の真実) 東京大学名誉教授 森 敏
10. 閉会総括  
復興農学の実践に向けて  
日本学術会議土壌科学分科会会長 三輪 睿太郎

II 「人工光型植物工場の技術革新とビジネスモデル」

1. 日 時 平成 25 年 11 月 9 日(土) 13:00~17:00
2. 場 所 東京大学 弥生講堂
3. 主 催 日本農学アカデミー・(公・財)農学会
4. 内 容  
開会挨拶 日本農学アカデミー会長 三輪 睿太郎  
(1) 人工光型植物工場の進歩と今後の発展方向

- 日本農学アカデミー理事 千葉大学名誉教授 古在 豊樹
- (2) 人工光型植物工場とイノベーション  
大阪府立大学特認教授 村瀬 治比古
- (3) 人工光下の植物育成と光環境制御  
千葉大学教授 後藤 英司
- (4) 植物工場によるブルーベリーの周年生産  
東京農工大学農学部長 荻原 勲
- (5) 植物工場経営の現状と課題  
(株) スプレッド社長 稲田 信二
- (6) 植物工場のビジネスモデル  
日本総研 創発戦略センター主任研究員 三輪 泰史
- (6) 総合討論  
コーディネーター 三輪 睿太郎

### Ⅲ 「放射性物質の除染・汚染水漏洩の現状を問う！」

1. 日 時 平成 26 年 3 月 9 日(日) 13:00~17:30
2. 場 所 東京大学農学部弥生講堂
3. 主 催 日本農学アカデミー・(公・財)農学会
4. 内 容

- 開会挨拶 (公・財)農学会会長 會田 勝美
- (1) 「耕地等の除染の現状と課題」 東京大学教授 溝口 勝
- (2) 「森林汚染の現状と問題点」  
(独)森林総合研究所国土保全・水資源研究担当 高橋 正通
- (3) 「汚染水漏洩の現状と水産物の安全性」  
(独)水産総合研究センター研究推進部 森田 貴己
- (4) パネルディスカッション  
司会 東京大学農学部教授 黒倉 壽  
閉会挨拶 日本農学アカデミー会長 三輪 睿太郎

### 別紙③

#### 平成25年度支援シンポジウム一覧

1. 日本学術会議主催学術フォーラム「東日本大震災に係る食糧問題フォーラム」  
日時：平成25年6月6日（木）13：00～17：40  
場所：コラッセふくしま  
主催：日本学術会議農学・食糧科学・健康・生活科学委員会合同東日本大震災に係る食糧問題分科会等  
後援：日本農学アカデミー、東京大学大学院農学生命科学研究科アグリコクーン  
経費負担：3万円
  
2. 日本学術会議主催学術フォーラム「東日本大震災からの水産業及び関連沿岸社会・自然環境の復興・再生にむけて」  
日時：平成24年11月29日（金）10：00～17：20  
場所：日本学術会議講堂  
主催：日本学術会議東日本大震災に係る食料問題分科会、水産学分科会、農業経済学分科会、農業情報システム学分科会農芸化学分科会  
後援：日本農学アカデミー、日本水産学会、等  
経費負担：3万円

## 別紙④

## 日本農学アカデミー 平成25年度収支決算書（案）

（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
I 収入の部				
前年度からの繰越金	3,456,728	3,453,849	2,879	
会費収入	2,105,000	1,990,000	115,000	正会員分 1,840,000円 賛助会員分 150,000円
雑収入	0	2,437	△ 2,437	懇親会参加費残額
預金利息	700	693	7	
収入合計 (A)	5,562,428	5,446,979	115,449	
II 支出の部				
会議費	253,000	421,264	△ 168,264	総会、幹事会、シンポジウム等
諸謝金	400,000	240,000	160,000	シンポジウム講師謝金
通信運搬費	112,000	38,700	73,300	総会・シンポジウム案内等、 切手・葉書
消耗品費	20,000	7,014	12,986	事務用消耗品
印刷製本費	178,000	65,100	112,900	封筒
図書購入費	961,000	1,055,194	△ 94,194	月刊「学術の動向」購入費 (@667*1,582)
学会等助成費	150,000	60,000	90,000	シンポジウム等の助成金 @30,000 (2件)
ホームページ管理費	120,000	120,000	0	ホームページ維持管理料
業務委託費	200,000	200,000	0	電話料等事務管理費
振込手数料	22,000	19,875	2,125	会費振込手数料(加入者負担)等
予備費	100,000	0	100,000	
支出合計 (B)	2,516,000	2,227,147	288,853	
次年度への繰越金 (A)-(B)	3,046,428	3,219,832	△ 173,404	

## 預貯金残高

内 訳	金 額
現金	0
郵便貯金	50,897
三井住友銀行普通預金	2,168,935
三井住友銀行定期預金	1,000,000
計	3,219,832

## 監査報告

日本農学アカデミー平成25年度収支決算について監査した結果、適正に会計処理されていることを認めます。

平成26年 5月 13日

日本農学アカデミー

監事 笹尾 彰

監事 梶浦 一郎

別紙⑥

日本農学アカデミーミニシンポジウム



## 「農学における分子生物学の発展 と将来」

日 時 平成 26 年 7 月 19 日 (土) 14 時 30 分～17 時 00 分  
場 所 東京大学農学部フードサイエンス棟 2F  
中島董一郎記念ホール

### プログラム

開会挨拶 日本農学アカデミー会長 三輪 睿太郎

#### I. 話題提供 14:30～15:30

##### 1. 持続可能な植物生産のための膜輸送体研究の進展

石川県立大学生物資源工学研究所所長 西澤 直子

##### 2. 「新育種技術 (NBT)」、世界の趨勢と我が国の取り組み

農林水産省農林水産技術会議事務局

技術政策課安全室長 鈴木 富男

\*\*\*\*\* 休憩 \*\*\*\*\*

#### II. コメントと総合討議 15:45～17:00

	司会 日本農学アカデミー会長	三輪 睿太郎
農業技術開発	(独) 農業生物資源研究所理事長	廣近 洋彦
森林・林業	(独) 森林総合研究所理事長	鈴木 和夫
水産学・漁業	前(独) 水産総合研究センター理事長	松里 寿彦
産業部門	アサヒビール株式会社 社友	西野 伊史

閉会挨拶

**主催 日本農学アカデミー**  
**日本農学アカデミー事務局**

〒106-0031 東京都港区西麻布 3-24-20

(公財) 日本学術協力財団内 (担当 南)

TEL 03-5410-0242 FAX 03-5410-1822

## 別紙⑦

日本農学アカデミー 平成26年度予算(案)  
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
I 収入の部		
前年度からの繰越金	3,219,832	
会費収入	2,260,000	正会員 216名、賛助会員 3団体
預貯金利息	700	24年度実績
収入合計 (A)	5,480,532	
II 支出の部		
会議費	258,000	総会、幹事会、シンポジウム運営費等
諸謝金	400,000	シンポジウム講師謝金等
通信運搬費	73,000	総会等案内、シンポジウム案内等、切手、
消耗品費	20,000	事務用消耗品
印刷製本費	178,000	ポスター、封筒等印刷費
図書購入費	961,000	月刊「学術の動向」購入費(120*667*12月)
学会等助成費	150,000	シンポジウム等の助成金@30,000(5件)
ホームページ管理費	120,000	ホームページ更新料等
総会・シンポジウム運営助成費	100,000	
業務委託費	200,000	事務管理費
振込手数料	23,000	会費振込手数料(加入者負担)
予備費	100,000	
支出合計 (B)	2,583,000	

次年度への繰越金 (A)-(B)	2,897,532	
------------------	-----------	--

別紙⑧

## 第8期日本農学アカデミー役員（案）

（平成26年7月19日）

会長・理事	古在 豊樹	日本学術会議連携会員
副会長・理事	會田 勝美	日本学術会議連携会員
（総務企画委員会担当）		
副会長・理事	生源寺 眞一	日本学術会議会員 名古屋大学大学院生命農学研究科教授
副会長・理事	西澤 直子	日本学術会議会員 石川県立大学 教授
副会長・理事	佐々木 昭博	（独）農研機構副理事長
（学術情報委員会担当）		
副会長・理事	西野 伊史	アサヒビール（株）社友
理事	岩永 勝	（独）国際農林水産業研究センター理事長
理事	井邊 時雄	（独）農研機構理事長
理事	進士 五十八	日本学術会議連携会員
理事	鈴木 和夫	（独）森林総合研究所理事長
理事	谷口 旭	三洋テクノマリン（株）生物生態研究所所長
理事	寺島 一男	（独）農研機構 中央農業総合研究センター所長
理事	長澤 寛道	日本学術会議連携会員
理事	廣近 洋彦	（独）農業生物資源研究所理事長
理事	松里 寿彦	前（独）水産総合研究所センター理事長
理事	松田 幹	名古屋大学大学院生命農学研究科教授
理事	陽 捷行	（公財）農業・環境・健康研究所理事・農業大学校校長
（特別企画担当）		
理事	宮下 清貴	（独）農業環境技術研究所理事長
理事	三輪 睿太郎	日本学術会議連携会員 農林水産省農林水産技術会議会長
（広報担当）		
理事	横内 囿生	元（独）農研機構理事・畜産草地研究所長
監事	梶浦 一郎	前 NTC インターナショナル（株）技術本部顧問
監事	笹尾 彰	前東京農工大学副学長

（五十音順）